

EU のカーボンニュートラルに向けた経路のモデリング

Alessia De Vita

Project Manager, energy analysis and policy, E3-Modelling

■要旨

EU はパリ協定締約国で、気温上昇を 2℃よりも十分低く抑える目標に向け排出を削減することを公約している。欧州グリーンディールとそれに続く気候法で、EU は 2050 年までのカーボンニュートラル実現および 2030 年に 1990 年比 55%の排出削減をコミットした。本日の発表では、カーボンニュートラルへの経路をモデル化する上で、幾つかの選択された部門をより良く説明するために、PRIMES エネルギーシステムモデルで取り組まれた課題と改善を示す。課題とは、システムにおけるサーキュラーエコノミー等の新しい要素、システムの慣性を考慮した建物、産業、輸送におけるエネルギー効率性、また再生可能エネルギー源の割合の増加を含む供給サイドにおける変化、エネルギーシステムに要求される柔軟性、さらに新しいエネルギーキャリアの生産と貯蔵等を、いかにより良く説明するかである。そして、2030 年の排出削減を現行の法制化された目標から 1990 年比 55%削減へと進める上での影響、特に建物や発電といった選択された部門における影響について示す。

(RITE 仮訳)

■略歴/Biography

アレシア・デ・ヴィータ エネルギー分析・政策プロジェクトマネージャー

E3-Modelling のエネルギー・輸送モデリングチームのシニアエキスパートコラボレーターであり、政策分析とシナリオ設計に重点的に取り組んでいる。エネルギーと輸送の分野で数多くのプロジェクトを主導し、参加している。エネルギーや輸送、経済、環境政策のモデリングと影響評価の研究において 11 年の実績がある。プロジェクトやチーム管理、品質管理においても豊富な経験がある。また、国際的な気候変動交渉、ETS、技術開発、分散型エネルギーシステム、マイクロファイナンスの分野でも経験がある。E3-モデリングに参加する前には、オランダのエネルギー研究センター(ECN)では、MRVに関する UNFCCC での気候交渉のために、国や EU の代表団をフォローした。ドイツ・ハンブルグの Arrhenius Institute for Energy and Climate Policy では技術開発について、ベルリンの Microenergy International では分散型エネルギーシステムとマイクロファイナンスに従事した。ベルリン工科大学でエネルギー・プロセス工学の学位を取得している。

(RITE 仮訳)

Alessia De Vita, Project Manager energy analysis and policy

Alessia De Vita is a senior expert collaborator in the energy and transport modelling teams of E3-Modelling, focusing on policy analysis and scenario design. She leads and participates in numerous projects in the field of energy and transport. She has 11 years of experience in energy, transport, economy and environmental policy modelling and impact assessment studies. She has extensive experience in project and team management, as well as quality control. Her experience also lies in the areas of international climate change negotiations, ETS, technology development as well as decentralized energy systems and microfinancing. Before E3-Modelling, she worked at

the Energy Research Centre of the Netherlands (ECN) following and preparing inputs for national and EU delegations for the climate negotiations at the UNFCCC on e.g. MRV, and among others on the ETS, at the Arrhenius Institute for Energy and Climate Policy in Hamburg-Germany on technology development and at Microenergy International in Berlin-Germany on decentralised energy systems and microfinance. She holds a degree in energy and process engineering (Diplom-Ingenieurin) from the Technical University of Berlin-Germany.